

第3学年 外国語活動

【相手意識や目的意識をもち、学習した表現を用いて、コミュニケーションを図ろうとする姿】をイメージした授業

二本松南小学校 菅野 香代子

1 本単元における夢中になって学ぶ姿

時	場面	学習活動（夢中になって学んでいる姿）	資質・能力等
1	音に出会う	単元のゴールを知ったり、アルファベットの大文字の読み方を知っている。	
2		身のまわりにあるアルファベットの大文字探しをしたり、ゲームをしたりしながら読み、読み方と文字が一致するように慣れ親しんでいる。	身のまわりには、活字体の文字で表されているものがあることに気付き、活字体の大文字とその読み方に慣れ親しんでいる。（知・技）
3	コミュニケーションを楽しむ	アルファベットの太文字を自由に仲間分けし、発表している。	活字体の大文字を識別し、活字体の大文字とその読み方に慣れ親しんでいる。（知・技）
4 本時		「6年生へのありがとうカード」を作るために、お店屋さん形式でのやり取りをし、6年生の名前の頭文字（イニシャル）を集めている。	6年生に喜んでもらえる「ありがとうカード」を作るために、友達と、自分や6年生の姓名の頭文字を伝え合うやり取りをし、そのアルファベットカードを集めている。（思・判・表）（主）

2 本時における研究の視点

視点Ⅰ【見方・考え方を働かせながら学びを自分事として捉える指導の工夫】

- ① 単元のゴールを「6年生へのありがとうカードを作ろう」とし、6年生が喜ぶカードを作るために、お店屋さん形式でのやり取りをして名前の頭文字（イニシャル）を集めるといふ、必要感のある場面を設定する。

- 教師の作った「ありがとうカード」を見て「自分も作りたい」という意欲をもち、そのために必要な、自分の名前の頭文字を伝える表現を知る。



- アルファベットショップのロールプレイゲームをする。

S and K cards , please.

Here you are.



- ② 児童のやり取りをモデルとして紹介し、どんなところがよかったかを考え、それを自分の表現に取り入れられるようにする。

- 相手に伝わりやすくするためには、どうすればいいか考える。



視点Ⅱ【学びの連続性につながる振り返り】

<振り返りの視点>

- ① 何が分かったか
- ② 次はどうなりたいのか
- ③ どうしたらできるようになったのか

<児童の振り返りから>

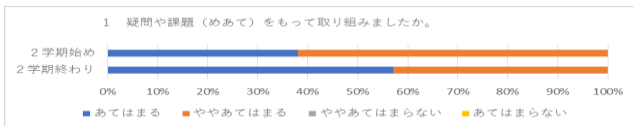
- 6年生のイニシャルを調べることができました。前と比べて外国語がもっと楽しくなりました。
- 友達がサポートしてくれたので、お店屋さんでの言い方ができるようになりました。
- リアクションを大切にしたりとやりとりをすると友達に伝わりやすくなるのが分かりました。

★板書を創る【本時のねらいに基づいた板書案の作成】

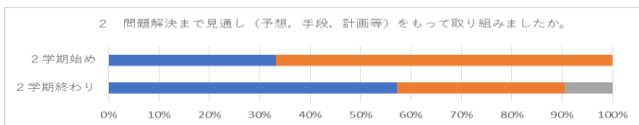


3 アンケートの結果から

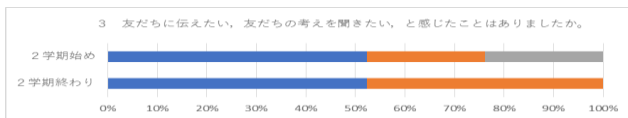
① 関心・意欲，課題意識



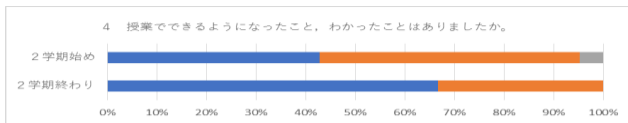
② 見通し



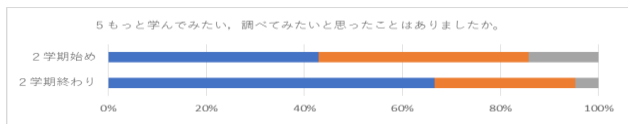
③ 話し合い・学び合い(協働の学び)



④ 振り返り



⑤ 新たな学びへ（学びの連続性）



4 考察【○成果 ●課題と改善策】

【視点Ⅰ】

- 単元のゴールを示し，児童が必然性のある活動場面を設定したことで，目的意識をもち，学習に意欲的に取り組むことができた。
- 教師の作った「ありがとうカード」の実物を見ることで，児童は本時への学習意欲を高め，「伝えたい」

「アルファベットカードを集めたい」という目的をもって活動することができた。

- すべての場面を想定しやり取りの仕方を確認するのではなく，児童が困る，思考する場を設定し，何と云えばいいのかわからない，どう伝えればいいかを話し合い，さらに上達したいという思いをもつことができるような活動の場をさらに工夫していく必要がある。

【視点Ⅱ】

- 前時までの振り返りカードから本時の学習内容に関わる児童の思いを取り上げ，本時のめあてにつながることをできた。
- 振り返りの視点を示し，書くことを積み重ねてきたことで，1学期は「楽しい」など，情意面の振り返りが多かったが，2学期は視点に合わせて「～ができるようになったのは○○だから」などの認知面の振り返りができるようになった。

- この単元でどんな力が身につくのかを，児童に分かるような振り返りカードを作成し，見通しをもって学習できるように工夫していく必要がある。

【その他】

- 絵と文字を組み合わせたカードを準備し，音と出合わせる工夫をした。音と意味内容が視覚的に分かるようにしたことが，やり取りの手助けとなった。
- 自分たちのやり取りを録画し，自分たちでやり取りを修正できるように，ICTを活用していく。

実際の指導案はこちらへ